

ブレーキ付ギアモートルの結線方法

結線方法

No.	モータ容量呼称 三相〔T50・T040・075・220〕 三相〔T50・T040W・075W・220W〕	モータ容量呼称 单相〔S100・S100W〕	モータ容量呼称 单相〔100・400〕 单相〔100W・400W〕
(1) 直流切り			
(2) 交流切り (A)	 青-青は短絡	 青-青は短絡	 青-青は短絡
(3) 交流切り (B)	 青-青は短絡	 青-青は短絡	 青-青は短絡

M: モータ Br: ブレーキ S: 正逆転切替スイッチ C: コンデンサ MS: マグネットスイッチ Z: 保護素子(オプション)

注

- 1 上下運動（昇降用）で使用される場合は直流切りを採用して下さい。
- 2 直流切り結線の場合、接点間に保護素子を入れることを推奨します。
- 3 単相200Vの場合、整流器はA200-D90となり、入力側はAC200V、出力側はDC90Vとなります。
- 4 ブレーキ回路用リレーの容量は定格電流 6A（AC200V）以上のものをご使用下さい。
- 5 整流器にはダイオードが組込まれておりますので結線間違い等によりショートさせますと、使用不可能となりますので、ご注意ください。
- 6 三相倍電圧の結線方法は、モータより200V端子（B1、B2又は、赤色リード線）が別に取り出しておりますので、この200V端子と整流器の入力端子を接続して下さい。 図 - 13 をご参照下さい。

制動遅れ時間： t_a

スイッチOFFから制動開始までの時間(秒)

(制動時間とは異なります。)

表 - 6

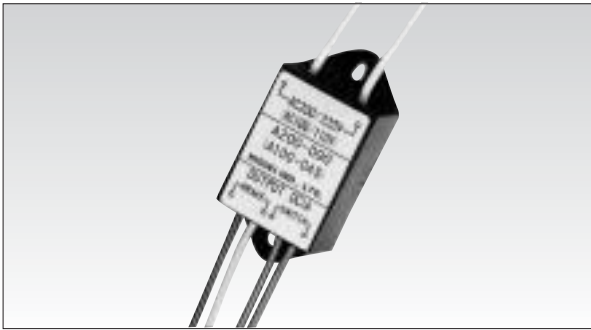
No.	モータ容量呼称 三相〔T50・T040・075〕 三相〔T50・T040W・075W〕	モータ容量呼称 三相〔150・220〕 三相〔150W・220W〕	モータ容量呼称 三相〔S100・100・400〕 三相〔S100W・100W・400W〕
(1)直流切じ	0.005～0.015	0.005～0.020	0.005～0.015
(2)交流切じ(A)	0.03～0.10	0.05～0.15	0.03～0.10
(3)交流切じ(B)	0.1～0.2	0.2～0.4	0.1～0.2

图 - 12

整流器

ブレーキ付ギアモータのブレーキ作動には、商品に付属されています整流器A200・D90(A100・D45)又は、A100・D90が必要です 図 - 14 。結線方法により制動遅れ時間が異なりますので、図 - 12と表 - 6 の結線方法から用途に応じて選択して下さい。

整流器にはサージキラーが入っておりますが、特に問題となる場合には別にサージキラー又は、ノイズフィルターを追加して下さい。



保護素子 Z / オプション No.OP-ENC471D-10A

ブレーキ直流切りSW及び電源ラインSW

の火花消却用としてご利用下さい。

圖 - 14

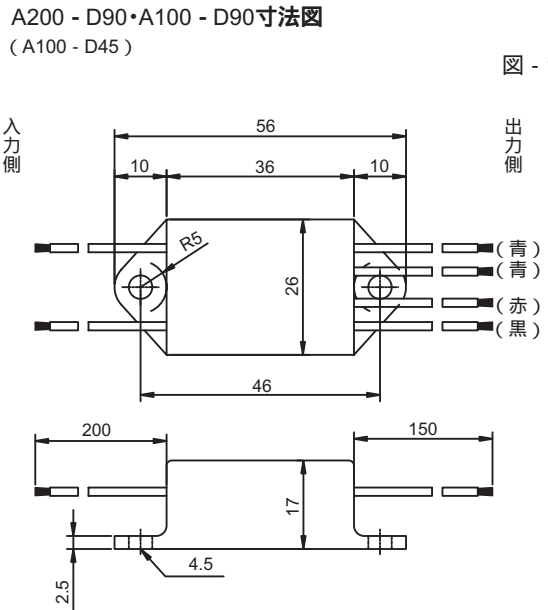
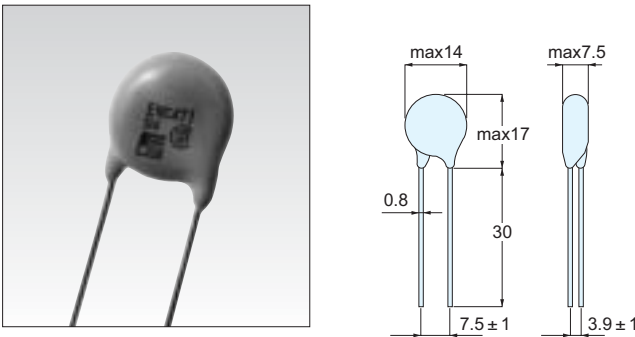


图 - 15



インバータを利用して速度変換される場合

ギアモータとインバータを組合わせて使用された場合、低速回転の時に異常な温度上昇(モータ表面温度80℃以上)を起こすことがありますのでご注意ください。又ブレーキ付の場合には電圧変動によってブレーキ動作不良を起こす可能性がありますので、**ブレーキの配線はインバータをバイパスさせて下さい。**

又、入力回転速度により許容トルクの値が変化しますので P.59・
図 - 46 により補正係数を乗じた値が出力軸許容トルクとなります。

インバータ使用時の ブレーキ付ギアモータ結線図例

图 - 16 - 1

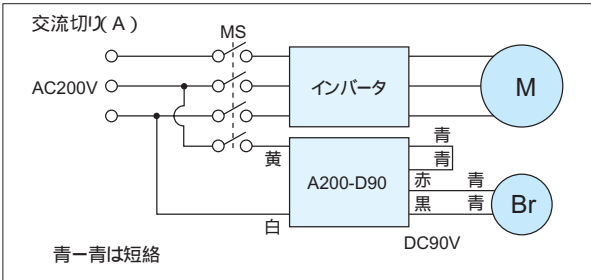
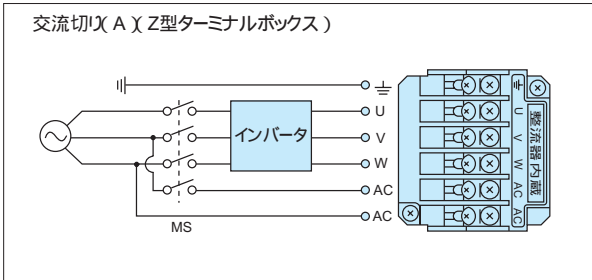


图 - 16 - 2



弊社にても汎用インバータを
ご用意できます。
お気軽にお問い合わせ下さい。